

平成29年度 前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 38

千葉県立国分高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

本校を志願する動機及び理由が適切であり、かつ、次のア又はイのいずれかに該当する生徒  
 ア 学習成績が特に優れており、入学後も引き続き学習活動に意欲的に取り組む強い意志を持っている。

イ 学習成績が優れ、部活動や特別活動等において顕著な実績を有し、入学後も引き続き活動し最後までやりとげる意思を持っている。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	各評価項目の評価を基にして数値等で評価する。
(3) 面接	各評価項目の評価を基にして総合的に3段階で評価する。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により評価する。 10点未満の教科がある場合、審議の対象とする。

(2) 調査書

記載内容全般にわたってA、Bの2段階で評価するとともに、評価項目のイ～オについては15点満点で評価する。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1により求めた値で評価する。 評定1の教科がある場合、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	皆勤や欠席日数の3年間の合計を評価する。 3年間の欠席日数の合計が30日を超える場合、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録	学級活動、生徒会活動、学校行事において、優れた実績等を評価する。
エ 部活動の記録	部活動において優れた実績等を評価する。
オ 特記事項	優れた内容等について評価する。
カ 総合所見	優れた内容等について、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接

面接官3名で原則5名の受検者に集団面接を実施する。

評価項目	評価基準
ア 志望動機	志望の動機が明確であるか。
イ 学習意欲	学習に意欲的に取り組もうとしているか。
ウ 意欲	高校生活を学校行事、特別活動への参加なども含め、意欲的に取り組もうとしているか。
エ その他	質問事項をよく理解し、適切に答えられているか。 服装、言動、態度が場にふさわしいか。
総合評価	ア～エの各評価項目の評価を基にして、総合的にA、B、Cの3段階で評価する。 総合評価がCの場合、審議の対象とする。

## 4 選抜方法

### (1) 選抜の方法

- ① 次のア～オの条件をすべて満たす者をA組とし、特に問題のない場合は、これらを入学許可候補者内定者とする。
- ア 調査書の評価項目のアで求めた数値とイ～オにより評価された数値の合計点で順位をつけたとき、予定人員の80%以内にあること。
  - イ 学力検査得点で順位をつけたとき、予定人員の80%以内にあること。
  - ウ 調査書の記載内容の評価が「B」でないこと。
  - エ 面接の評価が「C」でないこと。
  - オ 学力検査で10点未満の教科がないこと。
- ② A組に属さない者をB組とし、学力検査の得点，調査書の評価項目のアで求めた数値，調査書の評価項目のイ～オにより評価された数値を3倍した数値の合計値により順位をつけ、「調査書の記載内容」，「面接の評価」等を資料として総合的に判定する。

### (2) その他

- ア 自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取り扱いをしない。
- イ 入学許可候補者内定者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

## 5 その他

過年度卒業生については、第2日の検査終了後、別途個人面談を行う。